

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

2016年 3 月期決算 会社説明会

2016年 5 月13日

代表取締役社長 三船 法行

- 1 . 会社概要
- 2 . 2016年3月期 連結決算の概要
- 3 . 2017年3月期 連結業績予想
- 4 . 成長戦略の推進について

1 . 会社概要

■ トーカロ株式会社

事業内容：溶射を中心とした表面改質加工

本 社：兵庫県神戸市

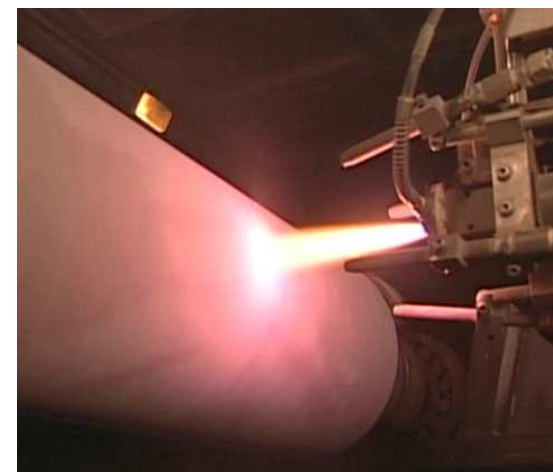
設 立：1951年 7 月

（東洋カロライジング工業株式会社）

資 本 金：26億5,882万3千円

売 上 高：連結 287億46百万円（2016年3月期）

従業員数：連結 857名（2016年 3 月末現在）





会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
連結子会社				
日本コーティングセンター株式会社	1985年4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・液晶)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・液晶)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体・液晶)
関連会社(持分法非適用)	タイ1社、インドネシア1社			溶射(鉄鋼他)



溶射の原理（イメージ）

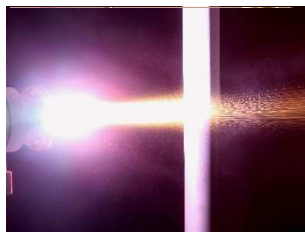
（溶射材料）

金属
合金
サーメット
セラミックス

溶射ガン

（熱源）

燃烧フレイム
プラズマ



溶融噴射

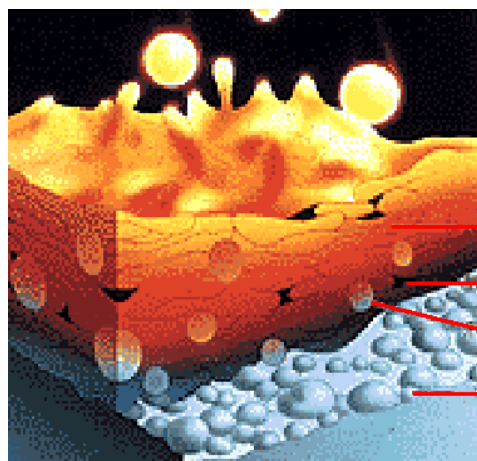
飛行中の溶融粒子

衝突粒子

形成された皮膜

基材

金属
非金属
プラスチック
他



酸化された粒子
気孔
未溶融粒子
基材





顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

耐腐食性

撥水性

潤滑性

耐熱性

意外と身近な表面改質(コーティング)の世界



さまざまな産業界に広がる事業領域

その他分野



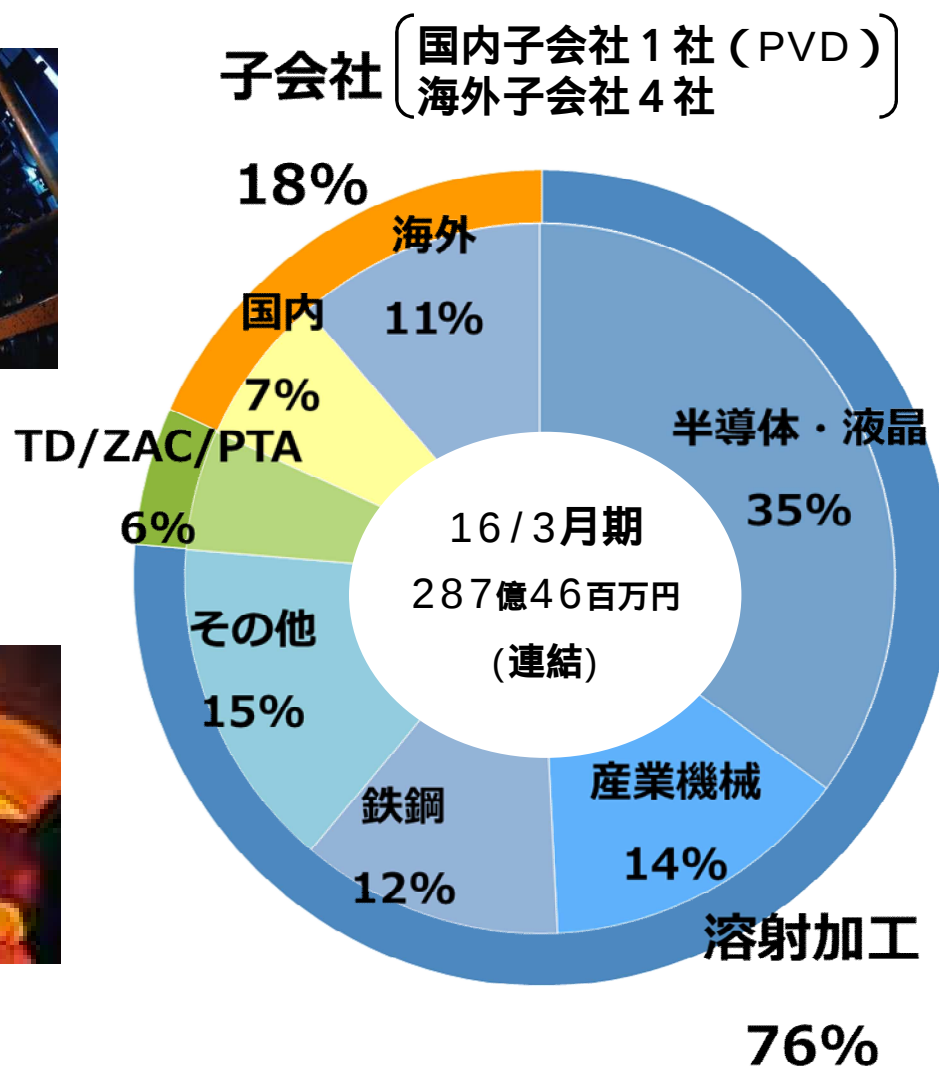
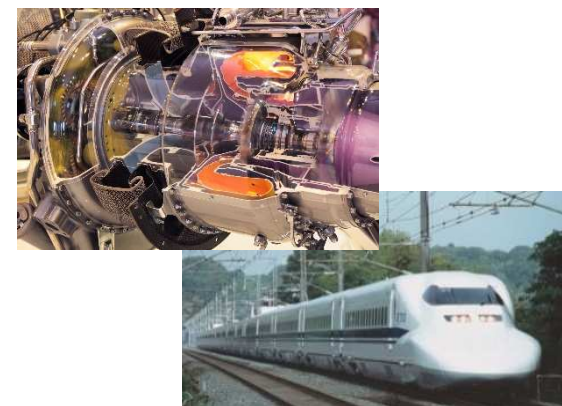
鉄鋼分野



半導体・液晶分野



産業機械分野



1 . コーティング屋さん

コーティングの加工賃が売上
メーカーであるが独自製品はない
工場内にある品物は預り物

製品としてのモノがなく
ビジュアルで説明が
困難なのが残念です！

コーティングは不可欠
マーケット規模は？
適用範囲は無限!!

2 . 事業はニッチ、マーケットもニッチ：表面が対象

顧客の製品や製造装置部材の表面がコーティング対象
取引は製造業のほとんど : 全天候型経営

NDAを前提とした
皮膜開発が多数！

3 . 個別受注生産

コーティングは顧客の生産ラインや製品のキーテクノロジー
テラーメイド型のコーティング開発

問題解決のために
トライ＆エラーの
連続です！

4 . 研究開発型

顧客の多様なニーズのソリューションのために
高水準の要求に対応することで更なる成長へ

2 . 2016年 3 月期 連結決算の概要

2016年3月期のハイライト

(1) 3期連続の増収増益（経常利益ベース）

長期金利低下に伴う退職給付費用の増加 3億円

当社神戸工場深江分室の固定資産の減損損失発生 3億円

(2) ROE 11.2%

(3) 半導体・液晶分野の売上高が伸長

(4) 当社名古屋工場の移転（新設）

愛知県東海市に新工場建設 2016年2月稼動

(5) 国内子会社 JCC 明石工場の開設（2015年10月）

当社明石工場内にDLC部門を集約

2016年3月期 連結決算 実績概要

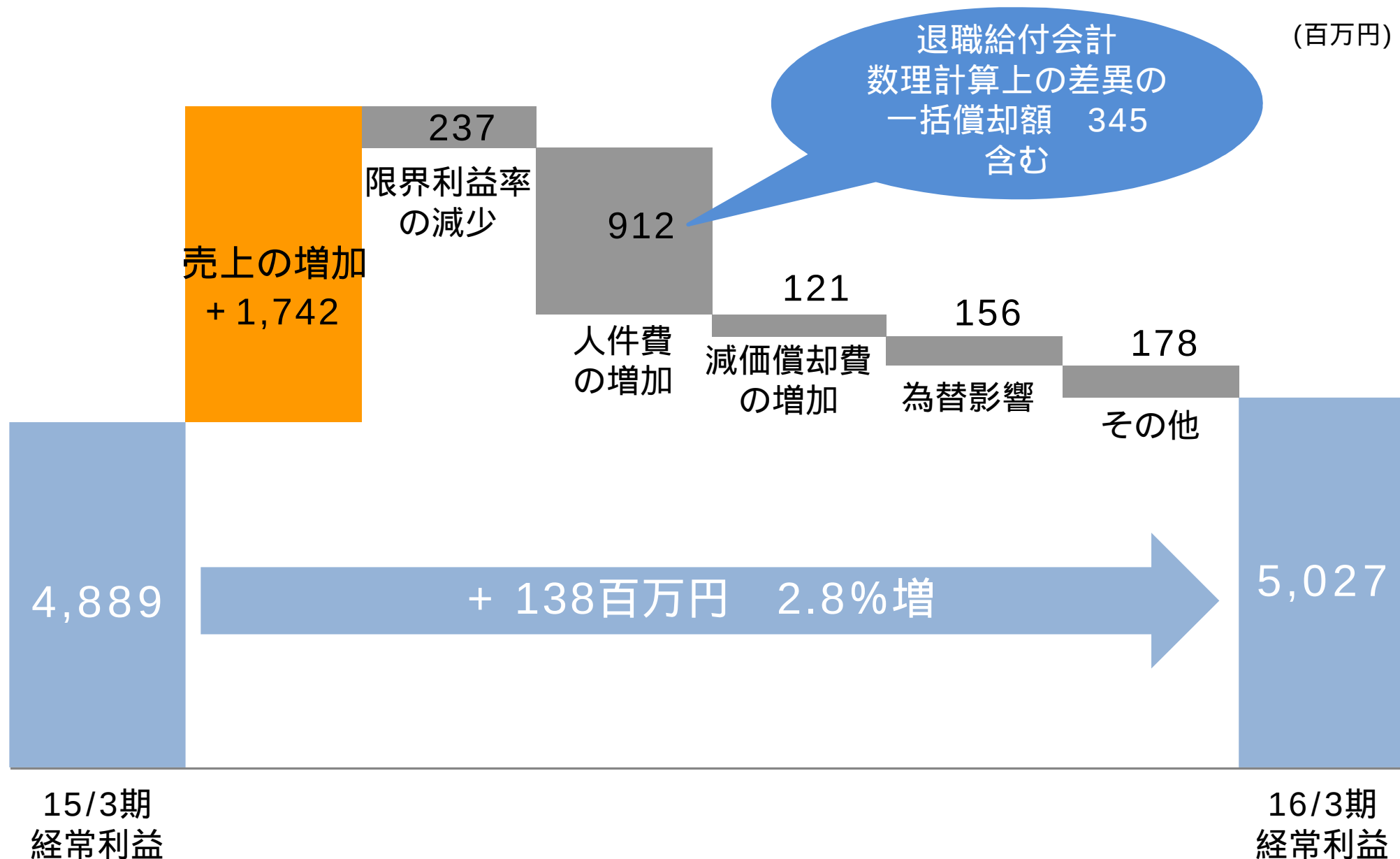


【ご参考】

(百万円)	15/3期		16/3期		前年同期比増減		17/3期 予想
	実績	構成比	実績	構成比	金額	%	
売上高	26,068	100.0%	28,746	100.0%	2,678	10.3%	28,000
溶射加工	19,176	73.6%	21,932	76.2%	2,756	14.4%	21,318
半導体・液晶	8,380	32.2%	10,069	35.0%	1,689	20.2%	8,910
産業機械	3,752	14.4%	4,071	14.2%	319	8.5%	3,751
鉄鋼	3,041	11.7%	3,437	12.0%	396	13.0%	3,887
その他	4,001	15.3%	4,353	15.0%	351	8.8%	4,770
T D	880	3.4%	802	2.8%	78	-8.9%	827
Z A C	448	1.7%	405	1.4%	42	-9.5%	483
P T A	427	1.6%	364	1.3%	63	-14.9%	458
P V D	1,949	7.5%	1,977	6.9%	28	1.5%	2,168
その他 (海外連結子会社)	3,185	12.2%	3,262	11.4%	76	2.4%	2,744
営業利益	4,568	17.5%	4,805	16.7%	237	5.2%	4,440
経常利益	4,889	18.8%	5,027	17.5%	138	2.8%	4,600
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,030	11.6%	3,015	10.5%	15	-0.5%	2,978

前年同期比 経常利益 増減要因分析

(百万円)



セグメント情報



(百万円)	15/3期		16/3期		前年同期比増減			
					売上高		セグメント利益	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	金額	%	金額	%
溶射加工	19,176	3,822	21,932	4,520	2,756	14.4%	697	18.3%
P V D	1,949	323	1,977	272	28	1.5%	51	-15.9%
その他	4,942	623	4,835	584	107	-2.2%	38	-6.2%
(参考)その他の 内、海外子会社	3,185	542	3,262	589	76	2.4%	47	8.8% 

(注) P V D : 国内子会社 (日本コーティングセンター(株))、その他 : TD・ZAC・PTA (トーカロ) + 海外子会社

 海外子会社の状況 : 漢泰国際電子 (台湾) の業績が好調に推移

財政状態

(百万円)	15/3期 4 Q 末	16/3期 4 Q 末
総資産	36,646	37,992
自己資本	25,982	27,778
自己資本比率	70.9%	73.1%
有利子負債残高	1,207	604

- ・ 総資産の増加：流動資産は6億97百万円減、固定資産は20億42百万円増
- ・ 1株当たり純資産1,827円70銭（前期比 118円23銭の増）

キャッシュ・フローの状況



キャッシュ・フロー

(百万円)	15/3期 4Q	16/3期 4Q
営業キャッシュ・フロー	4,545	4,533
投資キャッシュ・フロー	4,888	895
財務キャッシュ・フロー	1,475	1,742
現金及び現金同等物の期末残高	5,963	7,827

- ・ 投資 C F : 収入増要因 定期預金の払戻や有価証券の償還 前期比 + 50億円
支出増要因 有形固定資産や投資有価証券の取得 前期比 + 10億円
- ・ 財務 C F : 配当金の支払額 前期比 + 3 億円

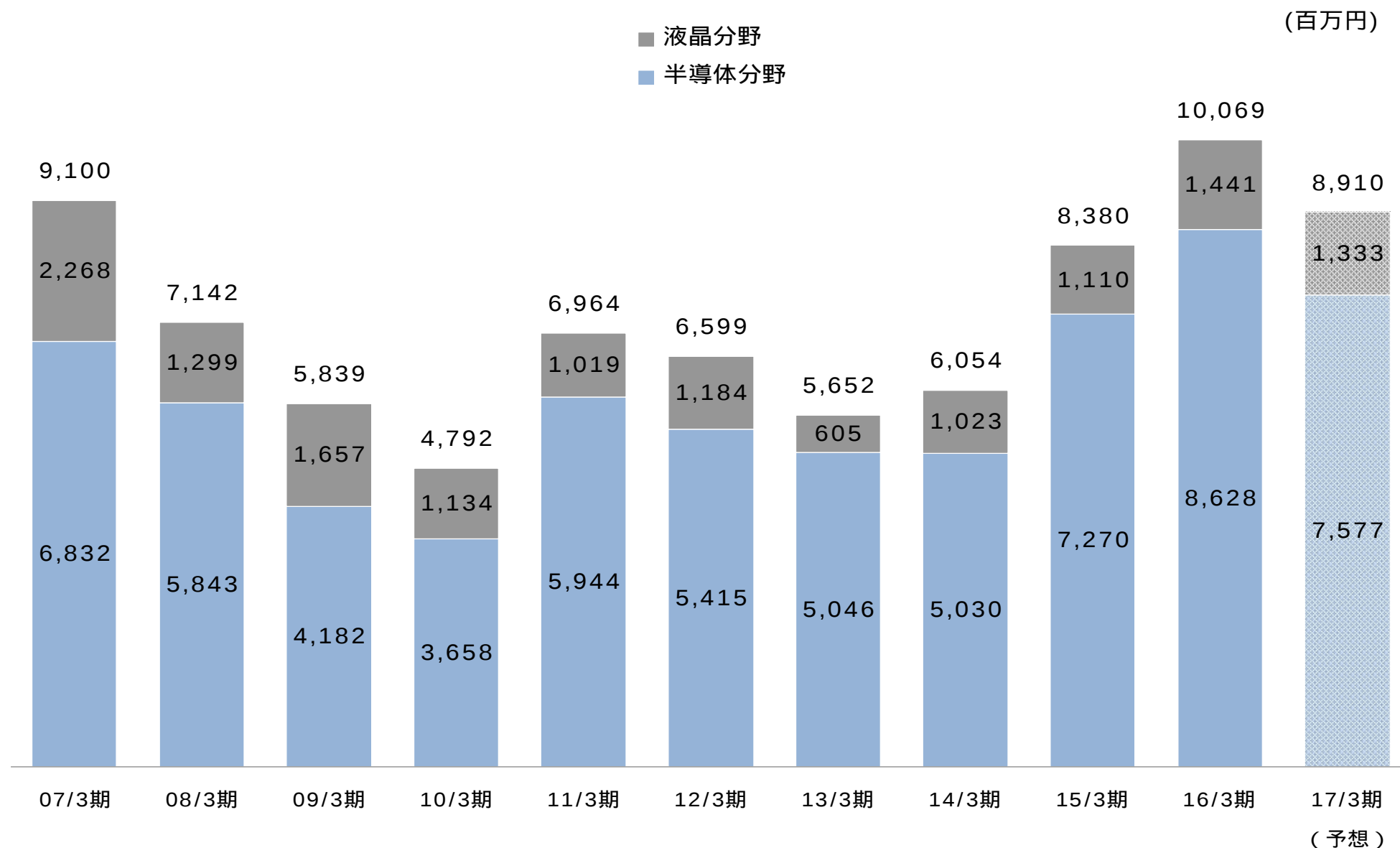
3 . 2017年 3 月期 連結業績予想

2017年3月期 通期連結業績予想



(百万円)	16/3期		17/3期		前年同期比増減	
	実績	構成比	予想	構成比	金額	%
売上高	28,746	100.0%	28,000	100.0%	746	-2.6%
溶射加工	21,932	76.2%	21,318	76.2%	614	-2.8%
半導体・液晶	10,069	35.0%	8,910	31.8%	1,159	-11.5%
産業機械	4,071	14.2%	3,751	13.4%	320	-7.9%
鉄鋼	3,437	12.0%	3,887	13.9%	449	13.1%
その他	4,353	15.0%	4,770	17.1%	417	9.6%
T D	802	2.8%	827	3.0%	24	3.0%
Z A C	405	1.4%	483	1.7%	77	19.2%
P T A	364	1.3%	458	1.6%	94	26.0%
P V D	1,977	6.9%	2,168	7.7%	190	9.6%
その他 (海外連結子会社)	3,262	11.4%	2,744	9.8%	518	-15.9%
営業利益	4,805	16.7%	4,440	15.9%	365	-7.6%
経常利益	5,027	17.5%	4,600	16.4%	427	-8.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,015	10.5%	2,978	10.6%	37	-1.2%

溶射加工 / 半導体・液晶分野の売上推移

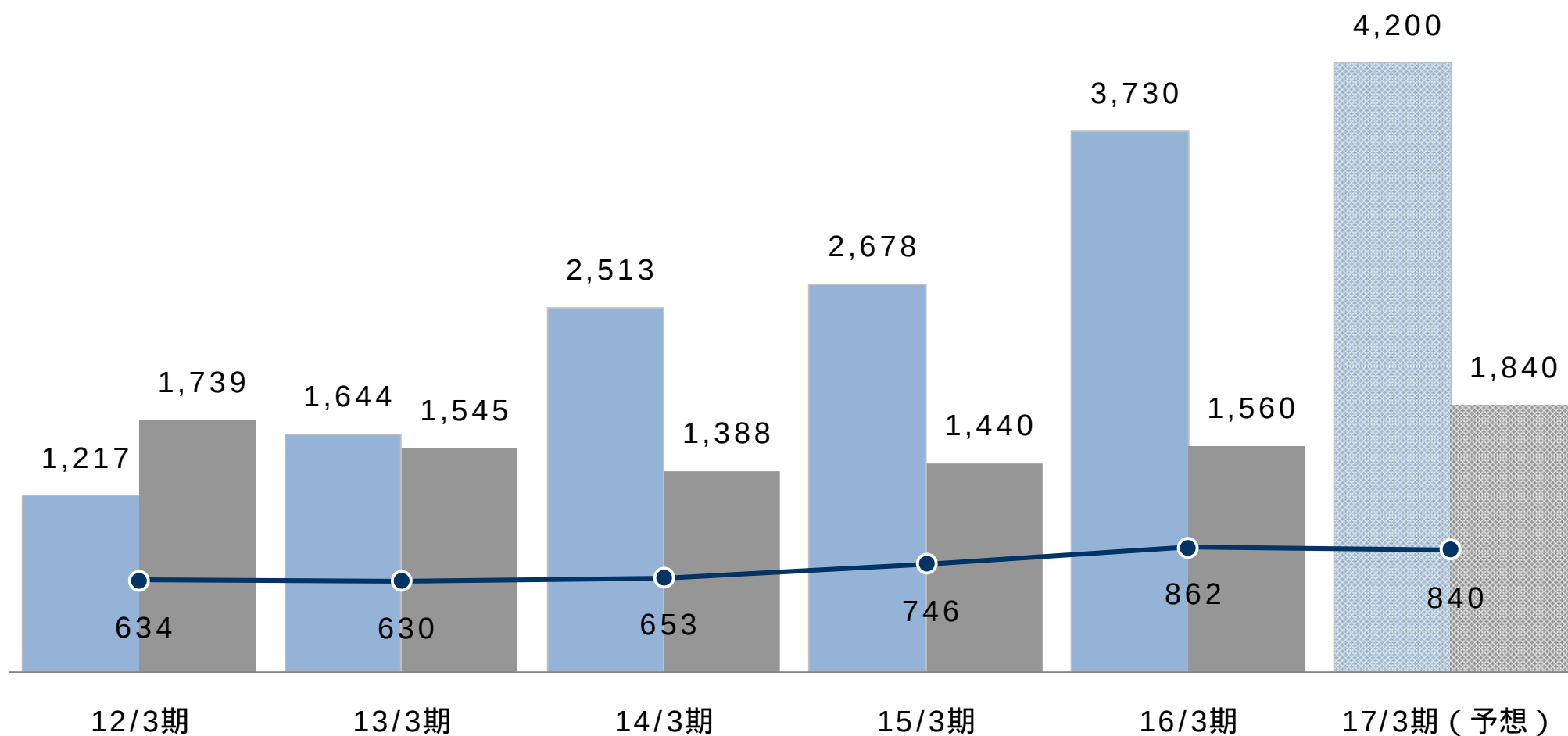


設備投資・減価償却費・研究開発費



■ 設備投資額 ■ 減価償却額 ●-研究開発費

(百万円)



主な設備投資について



2016年3月期 実績

設備投資額 37億30百万円

トーカロ 名古屋新工場の建設

本社移転用地の購入

J C C 明石工場の開設、PVD処理設備の増強



新設された名古屋工場

2017年3月期 計画

設備投資額 42億円

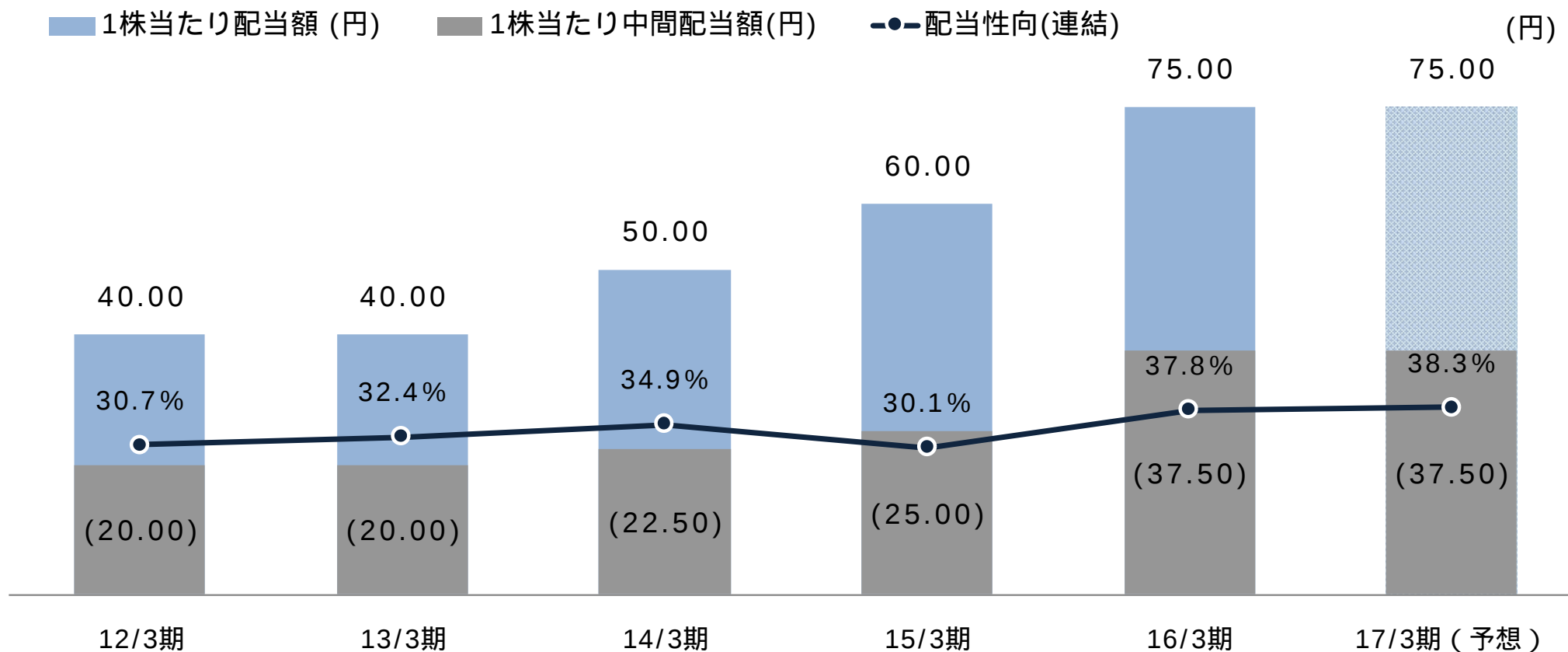
トーカロ 半導体関連加工設備の増強、新本社の建設

J C C 北関東工場の建設

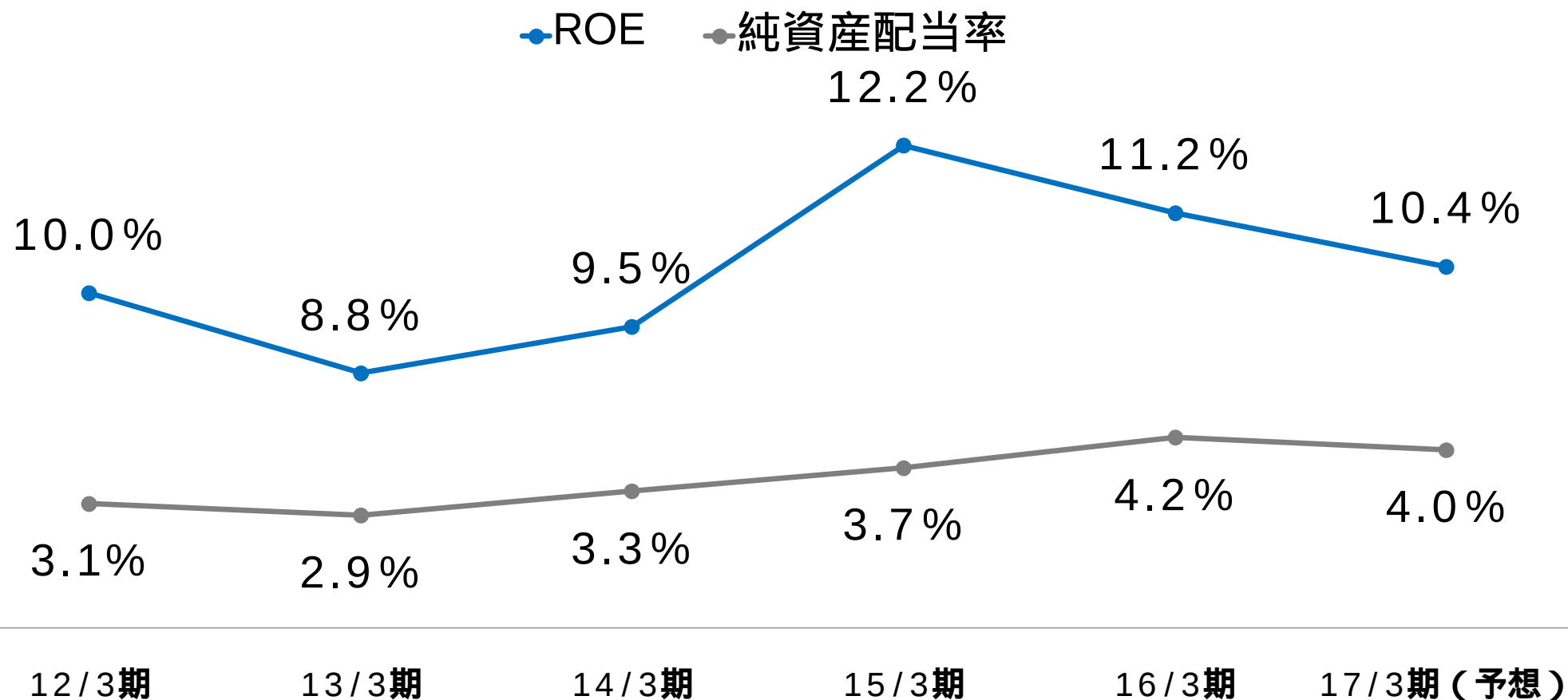
漢泰国際電子(台湾) 新工場の建設

TOCALO USA 溶射加工設備等の新設

1株当たり配当額・配当性向の推移



ROE・純資産配当率の推移

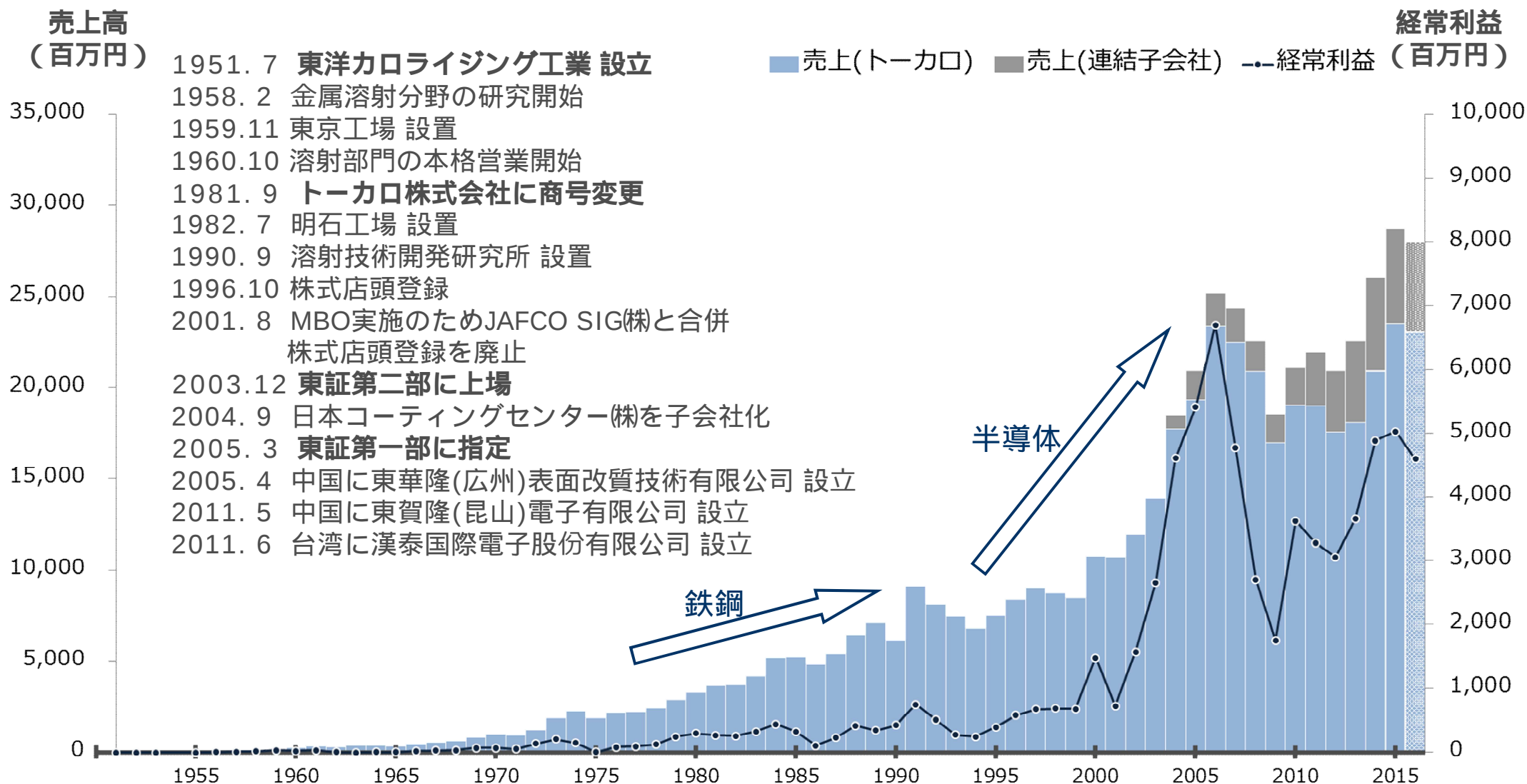


ROE (自己資本利益率) = 当期純利益 / 期中平均自己資本

純資産配当率 = 1株当たり配当金 / 期中平均1株当たり純資産 (= ROE × 配当性向)

4 . 成長戦略の推進について

沿革・長期業績の推移（1951年度～2016年度）



（注1）1990年度は決算期変更のため9ヶ月決算

（注2）2005年度から連結決算

（注3）2016年度は予想

トーカロの成長 II

新商品の開発 及び 新市場の創出

商品開発・技術開発の5本柱

1. **半導体・液晶**
2. **新素材**

高機能鋼材, フィルム, 紙, CFRP etc.

3. **エネルギー・環境**
4. **輸送機**
高速鉄道, 航空機 etc.
5. **医療**

市場（マーケット）の創出

グローバルな展開

< メンテナンスビジネスの強化 >

- ・ **現地化**
（子会社、関連会社）
- ・ **技術供与**
（ライセンスビジネス）

参考資料

経営指標ハイライト（12/3月期～17/3月期）



(百万円)	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 予想
受注高	22,445	20,957	23,097	27,137	28,343	-
受注残高	2,246	2,275	2,774	3,843	3,440	-
売上高	21,960	20,929	22,598	26,068	28,746	28,000
営業利益	3,159	2,905	3,483	4,568	4,805	4,440
経常利益	3,282	3,058	3,656	4,889	5,027	4,600
経常利益率	14.9%	14.6%	16.2%	18.8%	17.5%	16.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,983	1,873	2,175	3,030	3,015	2,978
1株当たり当期純利益（EPS）	130.47	123.28	143.14	199.41	198.40	195.96
総資産	29,998	30,071	33,507	36,646	37,992	41,605
自己資本	20,471	21,915	23,721	25,982	27,778	29,617
自己資本比率	68.2%	72.9%	70.8%	70.9%	73.1%	71.2%
自己資本利益率（ROE）	10.0%	8.8%	9.5%	12.2%	11.2%	10.4%
総資産経常利益率（ROA）	11.5%	10.2%	11.5%	13.9%	13.5%	11.6%

ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益/期中平均自己資本、ROA = 経常利益/期中平均総資産

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画部

TEL: 078-411-5561 (代)